

椎津川 生物多様性ワークショップ

～川と里山を守り、活かし、未来に伝えるために私達にできること

姉崎は、海・川・山の自然の恵みを受けて古来より人が集住し、発展してきました。昭和40年代以降、臨海部の埋立てや、宅地、ゴルフ場等の開発が進みましたが、椎津川水系の流域には豊かな里山が今も息づいています。この豊かな自然を保全しつつ、環境学習や市民の憩いの場として活用する取り組みが行われています。本ワークショップでは、改修が予定されている椎津川を見て歩き、また、カメの調査を行っている科学者や椎津川水系他の流域で活躍する方々のお話を通じて、自然を保全しつつ、自然を活かして地域の魅力を高める川づくりについて、学びあい、一緒に考えます。みなさまのご参加をおまちしております。

【プログラム】

第1部 13:00 趣旨説明

13:10 アネッサから有秋公民館駐車場までジャンボタクシーで移動

有秋公民館駐車場～アネッサ 椎津川沿いを歩いて魅力探し（約2.5キロ）

14:00頃 アネッサ到着後、休憩

第2部 14:30～15:10 講演「椎津川のカメたち 川の守り方・活かし方」

長谷川 雅美 氏 東邦大学理学部生物学科 教授 市原市生物多様性戦略協議会委員

NHK「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」里山フル活用！生き残れイシガメ」（2016年7月

放映分に協力・出演）現在、**椎津川調査を実施中。わかりやすくお話していただきます。**

休憩

第3部 15:20～16:30

話題提供 「自然は子ども達の学びの宝庫」豊島 安明 氏（元 有秋東小学校 校長）

「市民と行政の協働による川づくり」佐野郷美 氏（市川緑の市民フォーラム 事務局長）

意見交換 椎津川流域のガリバーマップを囲んで、こうしたい、こうありたい、を聴きあいます

（プログラムは変更する場合があります）



【定員】24名 【申込方法】要 **事前申込**（締切：5月9日（木）但し定員になり次第締切）

受付・問合せ みらいseeds(平野) 電話：080-6720-8787 メール：hirano88@xx.em-net.jp

市原市環境管理課 電話：0436-23-9867